

研究タイトル：

E・カッシーラーの文化哲学研究



氏名：	千田 芳樹 / CHIDA Yoshiki	E-mail：	yskchida@ichinoseki.ac.jp
職名：	准教授	学位：	博士(文学)
所属学会・協会：	日本哲学会, 日本倫理学会, 日本シェリング協会, 東北哲学会		
キーワード：	神話, 文化, シンボル, 超越論的哲学		
技術相談 提供可能技術：	<ul style="list-style-type: none"> ・哲学入門講座 ・カント哲学講義 ・哲学書講読演習 		

研究内容：文化論的観点から人間の認識論的構造を探究

●研究の背景と目的

E・カッシーラーは『シンボル形式の哲学』において独自の文化哲学の体系を構築した。その哲学的意義を解明することが一つの目的である。

●研究内容

私たちは神話、芸術、宗教等の様々な文化形式を生み出しているが、それらの形式の根底には固有な認識構造が内在している。その構造をカント的な超越論的方法によって解明することで「人間とは何か」という問いの一端を明らかにしていく。

●研究の特徴、優位点

人間の文化創造についての根源的な理解へと導く。

●今後の展開

カッシーラーのシンボル理論をパース、ソシュール等の他の記号論者との比較検討を行うことを通じて一層の展開を目指している。

『シンボル形式の哲学』 における3肢構造

1. 神話的世界観と表情機能
2. 言語的世界観と表示機能
3. 理論的世界観と意味機能



3つのシンボル機能が人間の認識の多層的構造を成していると考えられる。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	